

八尾市国土強靱化地域計画（素案）についての 市民意見提出制度(パブリックコメント)の実施結果と市の考え方について

八尾市国土強靱化地域計画を策定するにあたり、八尾市市民参画と協働のまちづくり基本条例第 1 2 条の規定に基づき、検討途中の素案を公表し、市民意見提出制度(パブリックコメント)を実施しましたので、その結果と提出された市民意見に対する市の考え方を公表いたします。
ご提出いただいたご意見等は原文の内容を基本としつつ、趣旨を損なわないように一部要約しております。

（１）意見募集期間

令和 6 年11月26日（火）～令和 6 年12月26日（木）

（２）提出方法別の提出人数及び意見数

提出方法	提出人数（人）	意見件数（件）
直接持参	1	1
電子申請システム		
電子メール		
F A X	1	2
郵便		
合計※	1（※）	3

※ 1 名からの提出（持参とFAX）

八尾市国土強靱化地域計画(素案)についての市民意見提出制度(パブリックコメント)の実施結果と市の考え方について

番号	該当ページ	該当箇所	意見・提言	市の考え方	計画への反映
1	12	1-1-6 道路等に面する 民間ブロック塀などの 安全対策	最近の能登半島地震・水害の被害状況を見ていて、3m以下の細街路の復旧工事の施工の長時間化が、大きなニュースになっていました。 私は八尾市に住んで長く、車の運転ができない為、自転車で正に「細街路」の日常利用です。でも震災が発生して、沿道の民家が倒れ、合わせて隣接して長く続く街路の復旧が進まないと、八尾市ではかなり広い区域が閉鎖状態になると思われます。 防災活動では小学校校区の避難所への避難ルートの検討を繰り返し行い、避難体験も実施しているので、「危険なブロック」箇所や路線は、地域住民と一緒にになって見つけやすいのではないのでしょうか。 モデル小学校校区を設定して、「促進ルート」設定をされては如何でしょうか？ まわりから見られることで「居住者も改造機運が高まる」のでは？ないのでしょうか。	道路等に面する民間ブロック塀等につきましては、大阪北部地震での痛ましい事故を受けて、補助制度を創設するとともに、安全対策の必要性等の周知啓発を行っていますが、未だに危険と思われるブロック塀等が多数見受けられることから、引き続き、市内全域のブロック塀等の安全対策に努めていきます。	無
2	21	1-1-20 市営住宅の機能更新	八尾市市営住宅機能更新事業計画がすでにあり、長寿命化というテーマでは唯一、計画立案がすすんでいる分野と思います。 その為、公共用地としての「住宅団地」を時間をかけて縮小しつつ、周辺部に「都市型農地」「公共空間地」などの新規防災空間化を進め、公園ではなく「団地併設型市民農地」として維持管理・利用市民の育成を進めていくことを検討してはどうでしょうか。 長く、公共住宅として造成活用し、今度は次の時代のニーズに答えるため、「将来の公共空地として設定」していくことも、ひつようなことではありませんか？	市営住宅やその他の市有施設が多数立地する地域において、それぞれの施設の有効活用が必要であることから、庁内連携し横断的な取り組みの中で地域活性化に向けた検討を行っています。 また、まちづくりの観点から、市営住宅の集約建替等により発生した余剰地については、地域の課題等を考慮した上で、庁内の関係課や関係機関はもとより、地域団体や民間事業者等を含め、子育て世帯の流入等につながるような利活用方策や売却手法について調査・研究の上、検討を行っています。	
3	83	5-5-6 交通結節点となる 都市基盤施設の整備	この項目では「交通結節点の都市基盤施設」が取り上げられています。 八尾市は久宝寺口駅、河内山本駅、高安駅、JR線の久宝寺北広場、八尾駅南北広場、いずれも都市計画施設として整備が遅れており、乗り換え機能の向上が強く求められています。(八尾南駅・北側広場も課題があるのでしょうか) 同時にバス・タクシーの乗り入れ、乗り合いタクシーの運行においても、交通広場・乗用車の送迎スペースの確保、救急車両・警察車両の配備スペースの不足も明らかです。 災害が発生して、駅前で混乱や被害拡大が予測されるのは私たち素人でも分かります。 現状からしたら、山本駅・JR八尾駅では事業化が進められるのですが、上記のすべての鉄道駅と駅前広場の早急の改善整備を求めます。	安全・安心で利便性が高い駅周辺の都市基盤整備は、災害時の道路機能の確保の観点からも非常に重要であると考えております。 事業を進めていくにあたっては、関係機関との協議や地権者との調整に時間を要するほか用地買収を含め整備には莫大な費用が必要となります。 厳しい財政状況の中、選択と集中により、優先的に整備すべき路線を選定し、緊急車両等が円滑に輸送するための交通結節点となる駅前広場と主要路線に接続するまでの道路整備に取り組んでいます。 引き続き計画的に都市基盤施設の整備を進めてまいりますのでご理解いただきますようお願いいたします。	無